



八期オンライン日記第92号(12月号)

2024年12月1日～31日



クマタツの『ちよい旅九州』 名護屋城址の記憶(メモリー)



暑かった今年の鹿児島もさすがに朝晩の冷え込みが増してきた11月30日(土) ぼく(クマタツ)と大石くんは今年2回目の「ちよい旅」に出かけるべく鹿児島中央駅から朝の新幹線に乗車した。

第一回の「ちよい旅」は主に佐賀県の「吉野ヶ里遺跡」、大分県の「日田天領跡」「大分城跡」などを中心に周る旅だった。

今回は長崎県の「平戸城跡」佐賀県の「名護屋城址」「有田・伊万里の焼物の里」そして再び長崎県に入り「島原城跡」などを周る旅にした。

交通手段は前回同様 JR九州の2泊3日新幹線も含めて乗り放題の「ハロー！ 自由時間ネットパス」を使った。JR以外では、私の長男が佐賀県の鳥栖市に単身赴任中の為、土日に長男の運転で周ることができたのが幸いした。



『ちよい旅九州③平戸城跡・名護屋城跡』を訪ねる(YouTube動画)



<https://youtu.be/0l0Kgvuouhk?feature=shared>

旅の全容は一回目、二回目とも大石くんのYouTubeでほぼ紹介されているが、私のブログは何周も遅れている。

そこで今回はまだ書いていないが2014年の春休みに孫たちと呼子を訪ねた時のブログがあるので紹介したい。

2014年4月5日と6日に名古屋城址を訪れた時のことを書いているが、その後4月14日に「呼子紀行余談 島津義弘公陣跡」というタイトルで書いたのが次の文章である。

名護屋城の歴史や概要を書いたので一読いただければ大体のことはわかると思う。

……名護屋城周辺に造られた「島津義弘公の陣跡」を時間不足もあって見ることなく、帰途についたことも博物館の学芸員さんにメールに書いたところ、「島津義弘陣跡」ですと、添付していただいたのが上の写真である。感謝！ 次回は是非訪問したい。

もう今は跡形もなく住宅地にでもなっているかと思っていたが、予想以上にしっかりした形で残っているものだ。ネットで島津義弘陣跡を見ると上の写真ほどきれいに整備はされていないが、NHK大河ドラマ・黒田官兵衛で全国的に注目を浴びることもあり、今回名護屋城とその周辺の整備をしており、その一環として島津義弘陣跡もこのようになったのだろう。

先日の拙ブログにも書いたが名護屋城は、太閤秀吉が朝鮮出兵の遠征軍の基地として天正19年（1591年）9月東シナ海に突出している肥前の西北端、名護屋浦に築城を始めたのである。

築城は標高80mの勝男岳の頂上である。

工事は九州の諸大名が当たった。



同年10月に着工、日に4万から5万の人夫を集めての突貫工事で、工期は5ヶ月。

翌文禄元年4月（1592）秀吉が来城して検分したという。

城は海に向かって城下町があり、五層七階の天守閣、本丸、二の丸、三の丸、山里丸、水の手曲輪、遊撃丸、東出丸、台所丸があった。総面積は14万平方メートルあった。

だが、城は長くはなかった。

秀吉が没し、遠征軍が帰国すると、その後は使用することもなく、取壊され天守閣をはじめ城郭は唐津城の一部に転用されたという。

城だけではなく、城外二里四方に120ヶ所以上に徳川家康の陣屋をはじめ、諸侯の屋敷・陣屋が造られ商家や旅籠、遊郭まで出現したという。

遠征軍約20万、名護屋駐屯の予備軍約10万、それに京都警護約3万、計33万の大軍の根拠地となった。しかし名護屋は秀吉の文禄・慶長年間の在城1年3カ月、動員された諸侯の駐留期間はわずか通算7年間である。

それでは、その短い間に島津義弘が名護屋城とどう風に関わったのか、調べてみた。もちろん全国の諸侯と同じように陣を築いたことは、上の写真の通りである。

浅学の私がかかわりのある文章を探したところ、皮肉にも司馬遼太郎の「関ヶ原」の類似問題で絶版・回収となった池宮彰一郎「島津奔る」（上巻）に少しだけだがそれを見つけることが、出来た。以下のとおりである。

島津義弘軍が釜山港を離れ、対馬大浦に帰着したのは、11月24日の翌々日、先に撤退した帰還第一

陣の軍船団が相次いで名護屋に入った。加藤清正、黒田長政、鍋島直茂、毛利勝信らの諸軍である。(中略) 島津義弘とその軍勢が筑前博多に帰国したのは12月10日である。

折柄、季節風が吹き荒れたため名護屋入港をさけた。

筑前一国52万2千5百石を領するのは、中国毛利家の支族小早川家である。(中略)

小早川家の使者松野主馬が浜辺に出迎えた。

「ご帰国、祝着至極に存じます。実は手前どもの本家、毛利輝元の名代として秀元儀、浅野弾正少弼様、石田治部少輔様ともどもご帰国の挨拶申し述べたしと、名護屋の城にてお待ち申し上げております」

「大儀、確かに承った」というやりとのあと、名護屋城山里丸を訪れる場面が描写されている。

このように間違いなく島津義弘の存在が名護屋にあったことは、間違いのない。

義弘については、また別の機会に取り上げたいと思う。

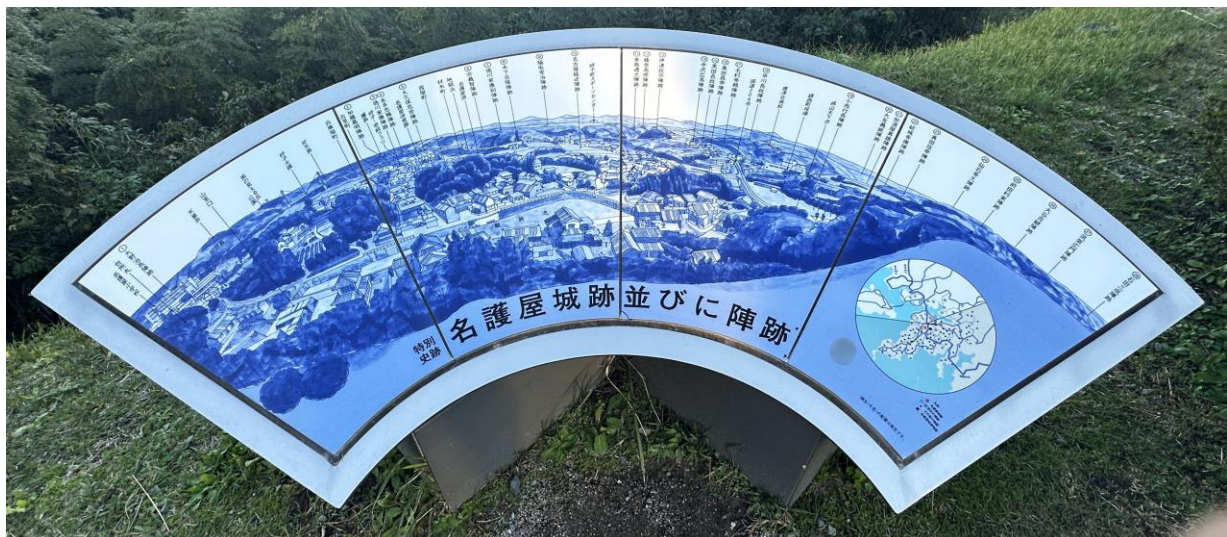


後文

2014年4月14日のブログで大体的なことはわかっていたと思うが、私の今回の念願だった「島津義弘公陣跡」の訪問は今回もまた時間がなくて叶わなかった。

しかし、「名古屋城址」で最高の感激を味わうことになった。それは意識してそうしたわけではないが、たまたま訪れた時間が幸いしたのだ。

写真に見るように広大な城址に立つ石碑のなんとも言えない神々しさといふ最高の風景を見ることができた。



木場



大石さん隈元さん

ちよい旅九州③ 平戸城跡・名護屋城跡 見せて頂きました。

名護屋城は 豊臣秀吉が朝鮮出兵という暴挙に出た際に、拠点となったところですね。一番広い本丸は、高台にあって展望も良く、玄界灘を見渡すことができる、素晴らしい景観ですね立派な石垣も見ることができ、階段急なところもあり、お疲れのように、感じました。有難うございました。



平戸城も 平戸鴻を見下ろす、海辺の丘陵の上に築城され、素晴らしい景観ですね。

いづれも 日本名城 100 名城跡 見ることが出来ました。有難うございました。

西山



隈さんの息子さんの運転で渡る平戸大橋

サンフランシスコのゴールデンブリッジみた

い先にも名護屋城歩きを観ましたが、改めて石積みの堅固さに感心しました。

6カ月足らずの短期間に、あれだけ多数の石をどこから運んできたのか、

石を坂の上に運ぶ器具や道具が開発されていたことでしょう。

石を積む前の石も他の人に盗られないように夜通し見張ったことでしょう。



今回、改めて名護屋城の規模の大きさを感じました。

朝鮮出兵を含めて多大の富を費やしたことでしょう。

その富は海外との貿易で築いたことでしょう。

しかし文禄・慶長の役でその富も使い果たし、日本国中は塗炭の苦しみを味わいました。

それから間もなくの関ヶ原の戦い、西軍の大名は経済的に苦しかったでしょう。



家康の天下取りは経済の立て直しのために、農本主義を徹底させ、戦を起させないために、武家諸法度で築城などを禁止し、混乱・騒乱の種をまき散らす皇室・公卿の政治関与を禁ずる禁中並公家諸法度を定めた。秦の始皇帝は中国統一を図ったとき、文字や車の轍とともに度量衡の統一も図りました家康は経済の立て直しの基盤として、1603年、日本を東西66カ国に33カ国ずつに分けて度量衡を専門に扱う町人に管理させました。

姫路城は美しい（だけ）が、名護屋城は日本の歴史に大転換をもたらすことになった。熊は見かけによらず動きが素早いですが、今回の隈さんも動きが軽快でした。大石さん、ますますカメラワークがよく、おっしゃるようにBGMも素晴らしかった。

クマタツ（隈元）



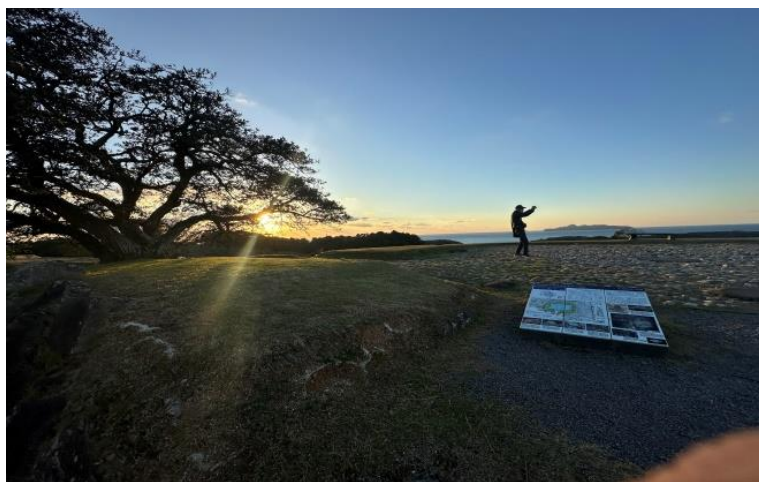
自分で言うのもなんですが、名護屋城は今回の旅の圧巻でしたね。

前にも書きましたが、10年前に訪ねた時は春桜満開の

真昼間でそれはそれでよかったのですが、

今回は初冬の夕暮れ時。

別に時間を合わせたわけでもなかったのですが、いい季節いい時間に巡り合えたと思います。本当に名護屋城を見るのに最高の時に恵まれました。



大石くんの映写技術が素晴らしくまたそれに拍車をかけてくれましたも、まさに記念すべき一巻です。

反省点：相変わらず自分のペースの動きに反省の念しきりです。腰の痛い大石くんのことを省みず、あのような場所に行くと、つつい気がはやり自分ペースになってしまっ先を急いでしまいました。

大石くんゴメン！ 今後気を付けます。

大石



YouTube 動画『ちよい旅③名護屋城』への皆さんの感想コメント、ありがとうございます🙏

遠く東シナ海に静かに沈み行く太陽が周りをあんなに幻想の世界に取り込んで行く様を感じることはあまりありません。ラッキーでした。



又、ぼくのカメラの先に動体がちょこちょこ動く偶然の演出に反応された西山さんの表現に微笑みを隠せません。「廉価身近なちよい旅ですが行けない仲間の皆さんに楽しんでいただけて嬉しいです😊

クマタツ



多いけれど、ホテルでの朝食が素晴らしく腹いっぱい食べすぎたため買い食いをするのではなく、お互いに土産だけの買い物でしたね。

私は娘一家と数回、妻とも一回ここ呼子を訪ねたことがありますが、朝市の活況は今回が最高でした。

日曜日の朝だったことと、外国人もチラホラ見ることもできたのもその要因でしょうね。呼子と言えばイカ！



大石くんがイカの撮影に執心したのもわかります。焼き物の里では今回もクマタツが駆けてしまっていますね。持って生まれた性分かとお許しを。柿右衛門窯も以前訪れた時より充実していました。

テレビで 660 万の商品がに驚く姿を写していましたが、大皿の 1000 万というのもありました。

色合いが柿右衛門の赤と言われる色が独特であるの真っ白な磁器に良く映えていますね。屋敷も建物や植木も

素晴らしいものですね。春に訪ねた時は映像にもあった枝垂桜が綺麗でした。



大石ケイジのちよい旅九州④「やきもの探訪」

<https://youtu.be/feqz6e5Vlz0?si=l2mdeDoHksTrFRI4>





西山コメント 陶器の町、有田 ズラッと陶器の立派な店構えが並んでしました。

すぐ後ろだか近く陶石をとりだす山があったように記憶しています

仕事で佐世保に通いましたので、陶器市があるときに訪れました

高価な物がズラリとならび、柿右衛門など名のあるものはお猪口でも5万円ぐらいしたと思います

買ってもしっかり使えない感じ安物を購入して帰りました

浮世絵で包んでヨーロッパに輸出したのは誰でしょうか？随分と財をなしたことでしょう！



大石さん・隈元さん 12月20日

大石ケイジのちよい旅 北九州 ④佐賀やきもの探訪（伊万里・有田・鍋島・・・） 見せて頂きました。

添付の やきもの 説明文に基づいて ビデオ 興味深く 見ました。BG 音楽も 中国旅行を思い出すような音楽で良かったです。

やきものも、有田焼、伊万里焼、鍋島焼など 興味深く 見ました。呼子の朝市風景もよろしいですね。

以前、旅行した能登半島の輪島の朝市風景と変わらないように、思いました。

良い、思い出に残るような旅行を されたように思いました。有難うございました。木場 祥雄



木場さん

コメントありがとう。

このところ森さんが忙しい(町内会など)ようなのでクマタツさんとの弥次喜多道中をしています。

昨年の東京歴史グループとの江戸城巡りから、すっかりお城(とりわけ石垣・城壁)に興味があり、関連して武家屋敷

巡りなどをしながら、夜は居酒屋 🏮 で店主とおしゃべりなどを楽しんでいます。

木場さんも元気になったらご相伴しませんか？





西山さん
木場さん

大石くんのおかげで「ちょい旅」が終わった後も YouTube でも楽しめて、得をした気分です。YouTube を見て、少し前のことなのにもう懐かしさも感じますがこれも年齢から来ているのでしょうかね。今回も限られた時間で回ったので行った先の本当の良さまではたどり着いていません。

昨夜の忘年会で益崎さんから、鹿児島県内をビジネスホテルに泊まりながら一つの地域をじっくり回りたいという話が出ていましたが、私も、いつかそういう旅をしたいと思っていたので大賛成です。旅のスタイルも体力に合わせていろいろ検討してみたいものですね。



大石



焼物について佐賀に有田焼がある・・位しか知らなかった。少し調べました。もちろん、陶器と磁器の違いくらいは若い頃、遊び半分で薩摩焼工房に通っていたので知ってはいたが。

今回、ユーチューブに動画を上げるのにウソを書くわけにもいかないのでネットなどで調べたのをまとめてみました。

……以下

有田焼と言えば酒井田柿右衛門、現在15代です。窯元？屋敷？展示場？大きな碑に柿右衛門窯元の文字がありました。

今回、始めに訪れたところは『伊万里の秘窯の里・大川内山』です。

あとで知りましたがここは鍋島藩の直営焼物『鍋島焼』の窯元です。大川内窯のみで作られ藩主から朝廷や大名に献上・贈答品として特別な目的の為だけに製作されました。現在も30の窯元が伝統の製法を守り、焼き物を作り続けています。

クマタツくんのお陰で生まれて初めて訪れ、且つ知りました。

このあといろいろ学んで、伊万里焼と鍋島焼の違い(本当は同じ焼物、ただ場所と目的、品質が違う)また、佐賀県の伊万里・有田は約400年にわたって日本を代表する磁器の生産地として栄えたこと。

有田焼は、陶石と呼ばれる石から磁器土をつくり成型後、釉薬をかけて1300度の高温で17時間以上焼き上げて作られる磁器だということも初めて知ることでした。

現在、一般的に有田焼と称されるものは三つの系統に分類されます。



古伊万里様式・柿右衛門様式・・・そして鍋島様式です。

鹿児島島の薩摩焼にも白薩摩と黒薩摩があるが両方とも磁器ではなく陶器です。

昔はあったようですが今は陶石がでないのか？引き継がれていないのか？でしょうか。

ただ特徴であるしろもの貫入(かんにゆう)と呼ばれる細かい表面のひびは独特で他と違いがすぐに分かり、何とも言えず美しいです。

20:24



森さんは高齢者のお世話で忙しく、弥次喜多さんは旅の空を楽しむ元気さ！

人は石垣と言った人もいたが、石垣は人を守るものでもあった。

穴太衆は一組しか生き残っていません。

鵜工舎(いかるがこうしゃ)の総棟梁小川三夫さんは庄和6年から始まった薬師寺金堂の法輪寺の再建で薬師寺金堂の内陣にコンクリートを使うようにと文化庁から指導され、受け入れざるを得なかったそうですそれから約50年、コンクリートと木の収縮率の違いから傷み始めているそうです。

穴太衆の生き残りの物語を添付します

この語り部の粟田純徳さんは、ダラスの米国ロレックスの本社の石積みを

メキシコ人など素人を指導して造りました。

建物全体の設計者隈研吾さんが粟田さんに石垣作りを依頼しました。

この様子はNHKの海外向けで放映されました。



西山さん 21:46

アメリカ ロレックス本社の石積み 良いものを見せて頂きました。日本人って すごいですね！

海外で ど素人 メキシコ人を指導して 良い仕事されていますね、

木場 祥雄

西山さん 22:45

添付資料「野面積」の石垣 建造技術 この中でも「穴太衆積」と呼ばれ、こ伝統技術を 継承されている 粟田建設代表取締役社長

粟田 純徳氏の 話しも 興味深く 読みました。祖先の方々が 作られた たくさんの石垣工事 特に「天空の城」と呼ばれる

兵庫県の竹田城の石垣も見事です。

また、社長 自ら 一人 渡米し 外国人に「穴太衆積」を教えながら ロレックスの仕事など いろいろとたくさんの石垣を工事された

ことなど記載され、すごいなあ・・・と思った次第です。

メール コピーし 興味深く 読ませていただきました。

ありがとう。

木場 祥雄

返信ありがとうございます。



石積みと石垣は違う。

石積みとは「主に土留めを目的とし、ただ石を積み上げたもの」

石垣とは「面(つら)石(いし)の奥に裏(うら)込(こめ)石(いし)(栗(くり)石(いし))が詰め込まれているもの」

つまり、石積みは単なる土留めで、石垣はその上に載せた重量物(建築物)を支えなければならない。その違いは大きい。

また、石積みは単に石が崩れないように積み上げたただけだが、石垣は盛り土をしてから胴(どう)木(き)を敷き、根石(ねいし)を並べ、その上に面石を積み上げていく。

それだけでは安定しないので、面石の裏側に間(ま)詰(づめ)石(いし)(飼(かい)石(いし))を詰め込む。

さらに面石と間詰石の裏に砂利状の裏込石を入れていく。

仕上げとして面石の表側の隙間に間(あい)石(いし)を入れて石と石を固定させることで、ようやく完成する。

石の奥も深いようです。

歴史東京 LINE①垂大使出演

12月19日(木)BS フジ TV プライムニュース

木場



今晚のフジ BS 垂水前大使がどんな話されるか、興味深々、今日の現代ビジネスに尖閣諸島問題が掲載され、トランプ次期政権が二国間同盟と東シナ海の平和と安全維持のために早期対処することを強く望むと書いてありました。

西山



中国と日本の間に尖閣、韓国と日本の間に竹島、ロシアと日本の間に北方4島を残したのは、それぞれの国と日本を仲良くさせないためのアメリカの政策であったと、石原慎太郎は言っていました。

南郷



本当にそのとうりだと思いますが、幸いいに今の若い世代は中国の留学生と話してみても日本大好き♡と言うし韓国からの観光客も700万人を超え外国からの人数では第1です。我々世代から

後の若者たちに期待して戦争だけは絶対におこさせ無いようにしたいですね



【垂 前駐中国大使に問う】習近平主席は中国をどう変えたか 2024/12/19 放送く…
BSフジ プライムニュース・3.5万 回視聴・1 日前



日中首脳会談における石破首相の要求事項

- 日本産牛肉の輸出再開
- 精米の輸出拡大に係る協議の早期再開
- 日本人学校の児童等の殺傷事件に関し 在留邦人への安全対策強化
- 拘束されている邦人の早期釈放

垂 前駐中国大使が生直言!

日本が示すべき対中姿勢とは

35:45

木場



昨夜、BS フジプライムニュース見ました。前中国大使垂さんのお話し、実に面白かったです。中国情勢解説分かりやすかったです。習近平の政策、なぜ、それ以前と異なるかが良くわかりました。このプライムニュースは、youtube でも見れます。

西山



経済成長から国家の安全、共産党体制保持に転換したということが印象的でした。共産党王朝ということでしょうか！国民の手合わせよりも、体制維持に重点を置くということですかアメリカは無理に民主主義の押し売りをしない方が良いでしょう。

八期会 LINE

下池 6日



お知らせ：15日(日) 沖縄公演に出かけ、歌ってきます。その中の一つがコレ。神妙に紋付袴着て琉球舞踊の伴奏です。動画はふざけた民謡調。この沖縄言葉、鹿児島語、島原言葉、韓国語はアクセントが似ており、他所の人が聞いたらどれがどれか分からん、と言われたものですが、今の鹿児島語はちょっと変になったような。

和枝



老後の生き甲斐楽しんでますね♪沖縄言葉を聴いていると ワン という言葉!?! 懐かしいです♪名瀬に転勤した時息子が中2でした？ 学校から帰ってきて ワンがね？と言っているかとたずねたら ぼくがねでした名瀬は沖縄の文化ですね、懐かしく思いました♪ ワン～おい～僕 皆同じ言葉です

下池



? の方へ こちらをご覧ください。

中山美穂さん死去、医師の森田豊氏が入浴時の死亡事故を解説「深い眠り」「熱中症」などの可能性 - 芸能：日刊スポー

ツ https://www.nikkansports.com/m/entertainment/news/202412080001654_m.html?mode=all

浴室事故のニュース。この警告、肝に銘じましょう。逆に福音のお知らせと思いましょ、終末高齢者のワレワレ。人生やることやった、オレもこの程度の人間じゃった、世間にも飽きた、もうよか、早よウツ殺せ、と退屈する向きは、早速今夜、おてつき酔くろて、フロにユツツライと入って、何いもかいもヒツキ忘れっ、良かーあんべで眠ぶなったなら、そのままフロン中で睡眠しやんせ。極楽大往生下池ごあんど。

かずえさん



浴室事故のニュース。この警告、肝に銘じましょう。逆に福音のお知らせと思いましょ、終末高齢者のワレワレ。人生やることやった、オレもこの程度の人間じゃった、世間にも飽きた、もうよか、



早よウツ殺せ、と退屈する向きは、早速今夜、おてつき酔くろて、フロにユツツライと入って、何いもかいもヒツき忘れっ、良かーあんべで眠ぶなつたなら、そんままフロ中で睡眠しやんせ。極楽大往生ごあんど。

琉球（奄美含めて）について語ろう



12.13 下池

誰も何も書かんから、待つなぎに、また沖縄よー、ゴメンゴメン。

師の照喜名朝一テルキナチョウイチ翁、人間国宝。

この方にははごかれしました、ホントに叩かれながら。コンバカが、と。2年前91歳没。生まれ故郷に銅像が建ちました。

この地、知念村チネンソンは沖縄戦で徹底的に米軍の艦砲射撃を受け、頭上を大砲弾がヒュルヒュル、ドカーンと飛び交う中、お前はこれで生きれー、とオバツサンが持たした三線を担いで、逃げに逃げ、幸運にも生き残れた、そうです。背後の密林に日本軍が潜んでいたから。

下池



軍民共用の那覇空港、緊急発進か、民間機を押しつけて、戦闘機が轟音上げて飛んで行きます。国境の島は今日も明日も緊張、緊迫。でも慣れっこみたい。

徳之島、徳田虎雄の父もまた、米軍政下にあつては外国である鹿児島への砂糖の横流し(夜間密航)で一家の生活苦しのいでいたが、遂に捕まり、果てた、という話。

薩摩取立てによる砂糖地獄の悲惨な言い伝えは、奄美、琉球の末端離島の隅々まで、ゴマンと残るが、どれもこれも過酷、悲劇な、人間業の極み。

ワレワレが間もなく到着する地獄もかくや。北朝鮮がこんなかね？当時の労働歌由来の民謡が今も歌われているのが、ササガ一沖縄

https://youtu.be/WrSnNmZ9CXM?si=UiJ3e00Q_guERvd8

南郷



奄美大島は元々は琉球王国の一部だけど島津によって薩摩に編入合併され現在に至って居るけど文化的には今でも琉球文化が色濃く残っています。



特に民謡の中に島津時代の苦しい時の唄が沢山残っています。

下池



ついでに言うならば、薩摩の農民も奴隷同然、上納搾取の取立て厳しく、芋や雑穀でやっと食いつないだ、のではないかと。在鹿の琉球使者がその貧困を揶揄しているほどに。

このことについて、島津本家は県民に対して、一言もねぎらいの言葉とか、謝罪の姿勢を見せてないのでは
ないか？ 武勇伝ばかりが喧しいようだが。

和枝



^下池さんのLINEの ついでに言うなら 私も名瀬に転勤して現場を体験していました♪ 名瀬が日本に
復帰した頃主人は国家公務員 運輸省からでした♪


県庁の職員も沢山いました。鹿児島地方公務員ですよ。

奄美大島の人たちは(島津の殿様からいじめられたことの恨み県庁の家族にあたりいじめたみたい。

本当の話 私たちも鹿児島出身でしたが運輸省の職員だったののでいじめにあわなかった。奄美の人たちは相当
島津の殿様からいじめられたみたいですねー


かおり日記(フェイスブック)

えへへ〜！ 日曜日、我が家はプレ・プレ・クリスマス・

ランチ  白ワイン・リースリング風味の帆立貝と白身
魚のクリームを包んだパイ (って、私はオーブンに入れて
45分、放って置いただけなんですけど・・・)


に緑の野菜のポワレ (電子レンジで6分!)、 ワインは値
段からして、あまり期待していなかったのだけれど、とっ
ても美味しかった。




さすがはパーカーで94ポイントを取るワイン。




でも、気分は盛り上がりましたよ  まさか、食べ切れる
と思わなかったけれど、ふたりで、大きなパイもぺろっと
完食しちゃいました。

うん、美味しいものを食べられるのって幸せだ ピカールの
ものをうまく使うと、なんだか、自分がすっごくお料理上
手になったような気がします。

いえ、全くの錯覚だとはわかっているのですが。。。 もう、
野菜を洗う所から、切って、下拵えをして・・・という手
間をかける体力は無くなってしまったので。。

「美味しいものを簡単に！」が最近の私の標語です。た、オムレツだけは執念で、今練習中。いつか美
味しくて、綺麗に整ったもの、作ってみせる 

けれど、とっても美味しかった。さすがはパーカーで9
4ポイント取るワイン。   

でも、気分は盛り上がりましたよ 
まさか、食べ切れると思わなかったけれど、ふたりで、
大きなパイもぺろっと完食しちゃいました。うん、美味
しいものを食べられるのって幸せだ 
ピカールのものをうまく使うと、なんだか、自分がすっ
ごくお料理上手になったような気がします。いえ、全く
の錯覚だとはわかっているのですが。。。
もう、野菜を洗う所から、切って、下拵えをして・・・
という手間をかける体力は無くなってしまったの
で。。。 「美味しいものを簡単に！」が最近の私の標語で
す。ただ、オムレツだけは執念で、今練習中。いつか美
味しくて、綺麗に整ったもの、作ってみせる 



   106

コメント 27件 シェア 2件

 いいね!

 コメントする

 送信

 シェア



柳 佐知

かおりさんの元気なお姿を見られて嬉しいで
す。穏やかなあなたかな空気を... もっと見る

いいね!  返信

12月のライン八期会いろいろ

上山



大石さんこんばんは ちよい旅動画 見せてもらいました。
お天気にも恵まれて楽しめましたね。平戸城と名護
屋城めぐりよく歩かれましたね。

お三方の健脚ぶりに 驚いてます。

昔ながらの石垣に石畳 まだ残っているんですね。

大石さんの解説つきよかったです。朝顔の種ありがとうございます ございます。

上山



大石さん こんばんは 鱗雲っていうのですか、
言葉としては知っていますが、雲の形までは知らなかった
ので勉強になります いよいよ押し詰まって来ました。

くれぐれもお身体ご自愛になられ 佳き新年をお迎え下さい。

上山



大石さんこんばんは いつも八期オンラインをお送りくだ
さりありがとうございます。

みなさんの投稿文をまとめるの大変な労力が要るの
は？ 縁の下の力持ち的役割を担ってもらってますね、有り難く思
います。

茨城の田舎町に ぽつんと暮らしていましたが、八期会に入れて
もらい心強く感謝です。

これからもよろしく願います。



12月 下池さんの沖縄便り

8日

●PC98 来、長らく NEC パソコンのお世話になりましたが、折々に現れたのが、イメージ下池キャラクターのこの
方。実像は俳優さんだったらしいが、演技は見たことない。

浴室事故とかで、世に教訓残された。寒くなるとおフロ、ですが、入るなら飲むな、飲むなら入るな。

せめて入ってから飲めー。

この遺言で大勢の国民が延命するはずヨ。

●浴室事故のニュース。

この警告、肝に銘じましょう。逆に福音のお知らせと思しましょう、終末高齢者のワレワレ。人生やることやっ
た、オレもこの程度の間人じゃった、世間にも飽きた、もうよか、早よウツ殺せ、と退屈する向きは、早速今夜、お

てつき酔くろて、フロにユツツライと入って、何いもかいもヒツキ忘れっ、良かーあんべで眠ぶなったなら、そのままフロ途中で睡眠しやんせ。極楽大往生ごあんど。

少子化で自然消滅する日本の後継者は中国人。複雑高度な日本システムを引き継げるのは彼らしかいないと思われます。

今度中国若者に会ったら、ニーハウ、とかでなく、後をよろしく願ひします、と頭を下げ ましょう。忍者テレビ、なるほどねー。

人の裏を搔く技術の真面目集団。日本成長の原動力。現代中国がやっていること全て。

13日

誰も何も書かんから、待つなぎに、また沖縄よー、ゴメンゴメン。師の照喜名朝一テルキナチヨウイチ翁、人間国宝。この方にはしごかれました、ホントに叩かれながら。

コンバカが、と。2年前91歳没。生まれ故郷に銅像が建ちました。この地、知念村チネンソンは沖縄戦で徹底的に米軍の艦砲射撃を受け、頭上を大砲弾がヒュルヒュル、ドカーンと飛び交う中、お前はこれで生きれー、とオバッサンが持たした三線を担いで、逃げに逃げ、幸運にも生き残れた、そうです。背後の密林に日本軍が潜んでいたから。



15日

ものはついで、沖縄食わばどこまでも。先生の生まれ故郷、知念部落の地元民お祭り。小さい時からここで歌わされ、毎年帰って生涯歌い、人間国宝にまでなって、ついに実家近くに銅像が建った。舞台がおわったら、那覇の街まで20km夜道を歩いて帰ったとか。妙円寺詣りみたいなもんか？

そして、今宵本番、400人の門下一同が全世界から結集、**国立劇場の大ホールで壮大なスペクタクル**。間にあったらぜひお越し下さい。**18時開演**。



軍民共用の那覇空港、緊急発進か、民間機を押しつけて、戦闘機が轟音上げて飛んで行きます。

国境の島は今日も明日も緊張、緊迫。でも慣れっこみたい。

徳之島、徳田虎雄の父もまた、米軍政下にあつては外国である鹿児島への砂糖の横流し(夜間密航)で一家の生活苦しんでいたが、遂に捕まり、果てた、という話。薩摩取立てによる砂糖地獄の悲惨な言い伝えは、奄美、琉球の末端離島の隅々まで、ゴマンと残る

が、どれもこれも過酷、悲劇な、人間業の極み。ワレワレが間もなく到着する地獄もかくや。北朝鮮がこんなか

ね？当時の労働歌由来の民謡が今も歌われているのが、サスガー沖繩。

ついでに言うならば、薩摩の農民も奴隷同然、上納搾取の取立て厳しく、芋や雑穀でやっと食いつないだ、のではないか？

在鹿の琉球使者がその貧困を揶揄しているほどに。

このことについて、島津本家は県民に対して、一言もねぎらいの言葉とか、謝罪の姿勢を見せてないのではないか？ 武勇伝ばかりが喧しいようだが。

桜島に橋な？また至らんことを。

遠泳のマジきしならんどかい？

市街地の前面に聳え立ち、火を噴く海上の孤島、この凄さ！世界の超絶品。どこにもない。

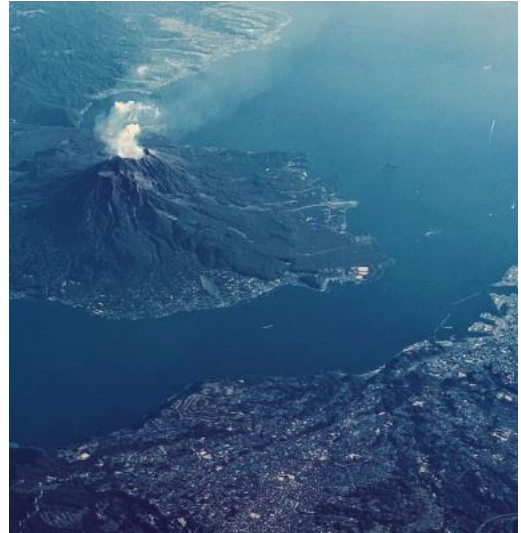
本来なら地続きの大正溶岩をどけて、島に戻すべきところ、架橋は逆の発想じゃ。

鹿児島県の行政は超二流と認識しているが、またも単細胞連中の仕業。文化形成の視点を欠く、目先便宜のお役所計画。

今さら何の経済発展か？

住民は老衰、少子化対策の術なく、人口先細り、過疎に向かう中によ。

磯御殿に駅を建て、橋が架かった桜島を見せるおぞましい俗風景。



例えば、広島県の宮島は島ゆえの尊厳を保ち、あれが橋でつながりクルマの行列風景になったら、途端に世俗に墮ちますがな。そりゃー土産屋さんは大繁盛しますがな。

桜島自身には朗報の一面も。

市の中心まで、クルマでスイスイ、信号ナシたったの5分、吉野どころでない、高級住宅地の穴場。今なら二足三文の土地が2倍、3倍、ウンニャ、10倍の大化けごわんが。持たん銭で子孫に美田を残っしやんせ。

19日

南郷解説委員長のいつもの厳正かつ的確な指摘は、ワレワレ妄言夢遊の民を覚まして下さり、目が醒めました。これからも一層よろしくお願ひします。持論などもガンガンと期待してます。サッカー場が早よ決まれば良かな。

ついでに、また沖繩。これ、**中身汁**というヤツ。**内臓スープ**な。豚の腸管や胃袋を煮ては汁を捨て、洗い、煮ては洗い、何回も何回もして、アクと脂を完全に抜いて、コンニャクと椎茸と一緒に、カツオ節とコンブのダシで仕上げる、手の込んだ上品な伝統スープ、祝い事に供されます。正月とか。

淡い塩味で気品がありますね。これを出す食堂は限られ、それが欲求不満の元、いつかは爆発させてやるゾー。奄美も食もらせんな？



25日



城址と城跡の違い

調べてみました。

「城址」は「土台」を指し、お城の土台や石垣などが残っている場合はこちら。

「城跡」は「昔はこの場所にお城があった」という意味で、現在は全く何も残っていない場所。

1945年以前は、「城址(城趾)」という表記しかなかった。

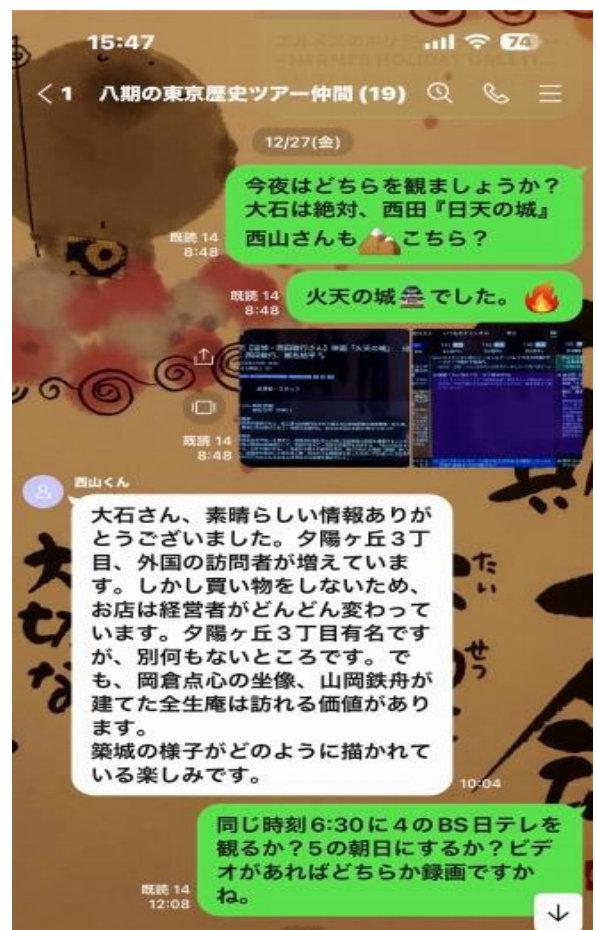
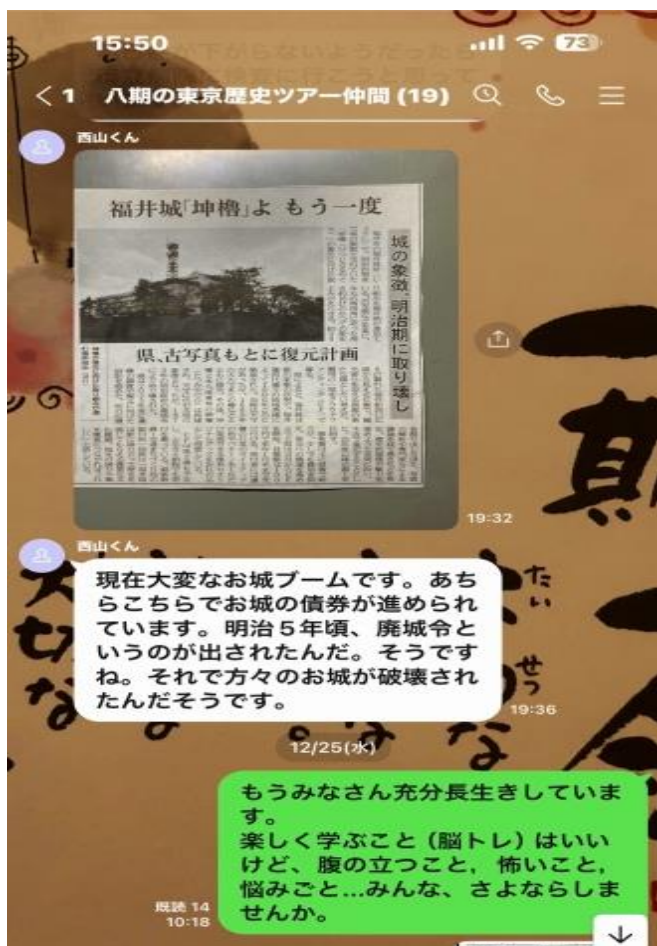
常用漢字の制限が外された1981年以降、「址」や「趾」が使用できるようになり、元の表記である「城址」や「城趾」が復活。

一般に、「〇〇城址」「〇〇城址公園」などの漢語・複合語の場合は「城址」を使う傾向がある。

公文書では常用漢字にない「城址」や「城趾」ではなく「城跡」と書く。

安倍龍太郎は、司馬遼太郎を凌駕することを目指しているようですが、濡れ場の表現がどぎついで残念ながら中学生や高校生には薦められない。

吉川英治のものなら中学生や高校生にも推奨できる。退院後、新平家物語 16巻と親鸞 3巻を読了して、流石ノ一ベル賞作家と感じた。



12月27日放映 【追悼・西田敏行さん】映画 『火天の城』 安土城の築城に命を懸けた名工の話。
放映を觀た仲間のLINE 対談から…



忙しいところありがとうございました。城址と城跡の解説、ほぼ思っていた通りでした。



中国・清朝最後の皇帝、愛新覚羅溥儀（あいしんかくらふぎ）（1906～67年）の弟溥傑（ふけつ）（07～94年）と旧侯爵・嵯峨家から嫁いだ浩（ひろ）（14～87年）夫妻ゆかり『日中友好のアサガオ』が、本校で今年も花を付けました。日中平和友好条約の調印（78年8月12日）から今年で43年たちます。夫妻の次女、福永■生（こせい）さん（当時78）は3年前に本校を訪れ、「懐かしく思います」と日中の懸け橋として生きた両親をしのばれました。

40年に東京で生まれた福永さんは、皇帝溥儀を擁した旧満州国（現中国東北部）と日本を歩き来して育ちました。45年8月に旧ソ連が対日参戦。溥儀と溥傑は拘束され、ソ連抑留を経て中国で収容されました。福永さんは母と一緒に銃撃戦に巻き込まれながら中国大陸を流転した末、47年1月に日本へ引き揚げました。

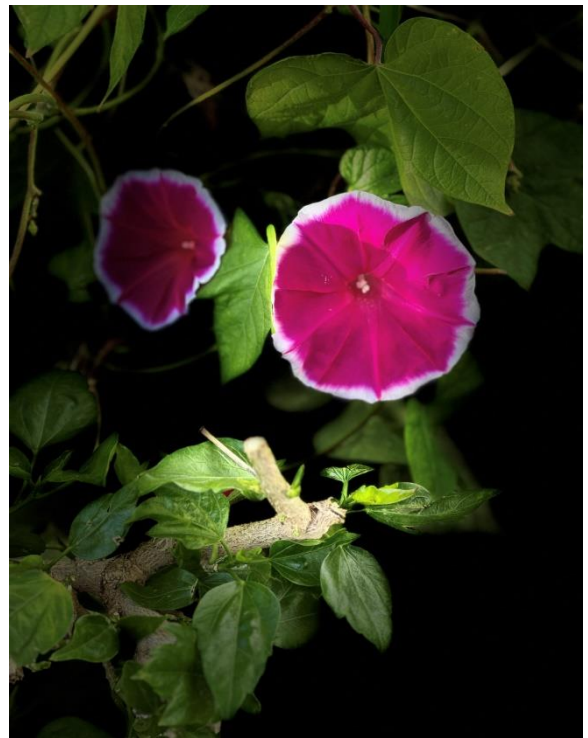
一家は離散しましたが、周恩来首相（当時）の取り計らいで文通できるようになり、溥傑が特赦を受けた後の61年、中国で再会されました。アサガオはその時、浩が「日本の思い出に」と種を買って携えていったものだそうです。

福永さんは日本に戻りましたが、溥傑、浩夫妻は北京で共に暮らし、生涯を終えました。アサガオの種は北京の自宅で縁が白い赤紫色の花を咲かせました。「母亡き後は父が7年間、一人でお水をあげたり種を植えたりを繰り返して可愛がって」。13年前、本校に両親ゆかりの樹木などを植えた「日中友好の庭」が造られ、ご息女の母校でもある本校にその種を寄贈されました。

溥傑は天皇、皇后両陛下と皇太子ご夫妻時代から交流がありました。92年に両陛下が訪中された時には北京で面会されました。関係者によると、天皇陛下は訪中時を振り返り「溥傑さんにはお世話になった」と周囲に話されているということです。



上、大石2年目の日中朝顔(アサガオ)



【編集後記】

速い、早い！ あっという間に兔が跳んでいき、龍が天空に舞い上がり、地には大蛇が目の前に..

平均寿命を10年オーバー、健康寿命も5年オーバー八期オンライン仲間の皆さん！ほんとうにおめでとうございます！ここまで来たらあと3年！『米寿祝い』まで行こうじゃないですか。

気を付けるのは、「転ばない」、「ボケない」、そして「お風呂に入る」ときに気をつけることです。

もう、内臓は何とかあります。だからがん保険は解約しましょう！日常生活などケチらないでいきましょう。野菜も、果物もスーパー内なら一番高いのを買きましょう。もちろん肉も、魚もくらべたら高い方を食べましょう！けちけちしたって先はそれほど長くありません！今更、毛皮や宝石を買うじゃなし、スーツやコートも捨てるほどある。それより着る機会がないじゃないですか。『2024年1八期宣言！』そして歩けるうちに旅でもしましょう。大石

